

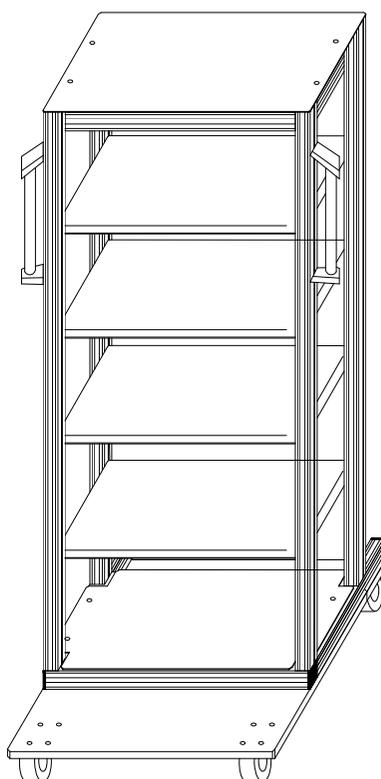
汎用産業用オープンラック (IR-0901) 組立説明書

この度は、当店商品をお買求めいただきましてありがとうございます。
ラックは組立式になっておりますので、下記の要領で組み立てて下さい。
梱包品の中には、下記の部品が入っています。

ISA Web

〒254-0051 神奈川県平塚市東真土3-11-63
http://www.isawebshop.jp/
TEL 0463-54-3303

完成図

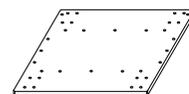


正面

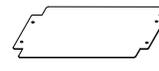
組立て部品

★用意していただくもの

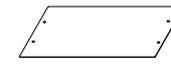
- ・メジャー
- ・プラスドライバー
- ・手袋(組立て時のケガ等を防ぐため必ず着用してください)



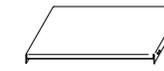
ベースプレート×1枚



底板×1枚



天板×1枚



棚板×4枚



キャスタ×4個



ハンドル×2個



Tロック×26個



エンドキャップ
(40×40用)×2個



エンドキャップ
(40×60用)×2個



Fナット
M8×4個
M6×56個



サポートクリップ×60個



六角レンチ(2種類)
×1個ずつ

使用ボルト

- テーパーボルト×26個
- M3皿ネジ×6個
(エンドキャップ用)
- M6皿ネジ×8個
(天板、底板用)
- M8皿ネジ×4個
(ハンドル用)
- 六角ボルト
M8(15mm)×16個
M6(20mm)×16個
M6(10mm)×32個
- ワッシャ
M8×16個
M6×48個

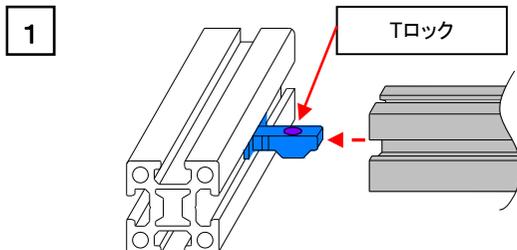
フレーム番号

フレーム(計12本)

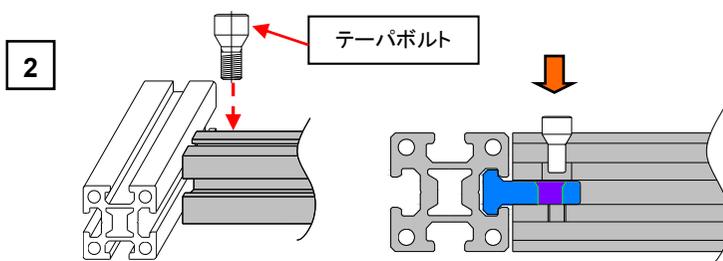
- | | | | |
|---|--|--------------|-----|
| ① | | 40×40×280mm | :2本 |
| ② | | 40×40×437mm | :2本 |
| ③ | | 40×60×500mm | :3本 |
| ④ | | 40×60×574mm | :1本 |
| ⑤ | | 40×60×1160mm | :4本 |

フレームの組立方法

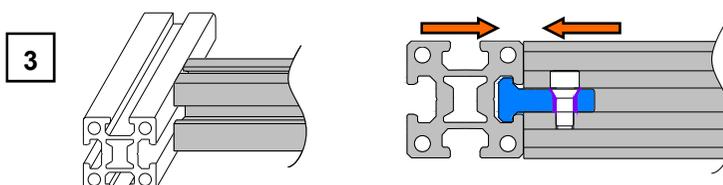
Tロック、テーパボルトの使い方



組合わせる2本のフレームを準備します。
図のようにTロックをフレーム溝に入れて、もう1本のフレームの空洞に挿し込みます。

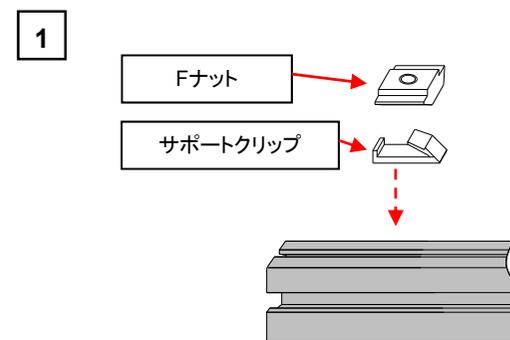


フレームの丸穴にテーパボルトを挿し込みます。
Tロックの穴を通して、フレームに締め込みます。

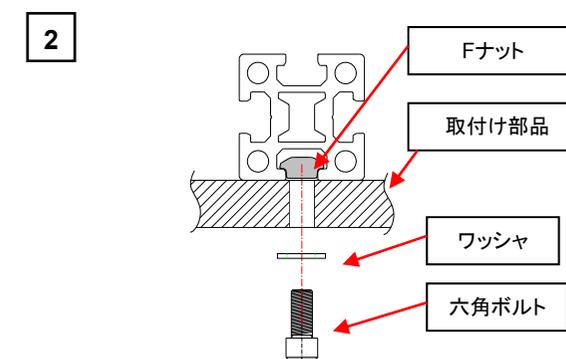


締め込むと、Tロックによって互いのフレームが引き合います。
六角レンチで強く締めて下さい。

Fナットの使い方



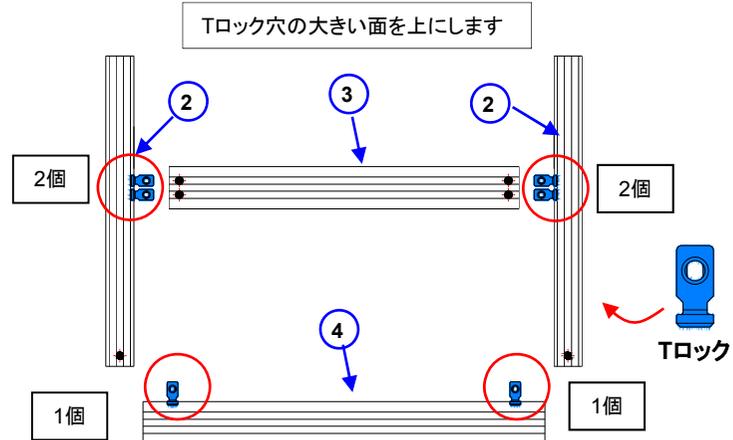
サポートクリップの上にFナットを乗せてフレームの溝に入れます。
Fナットとサポートクリップは、フレームの端面から入れます。
斜めに傾けるとフレームの側面からも出し入れができます。



Fナットを所定の位置に移動して、
取付ける部品の貫通穴を通して六角ボルトで締め付けます。
六角レンチで強く締めて下さい。

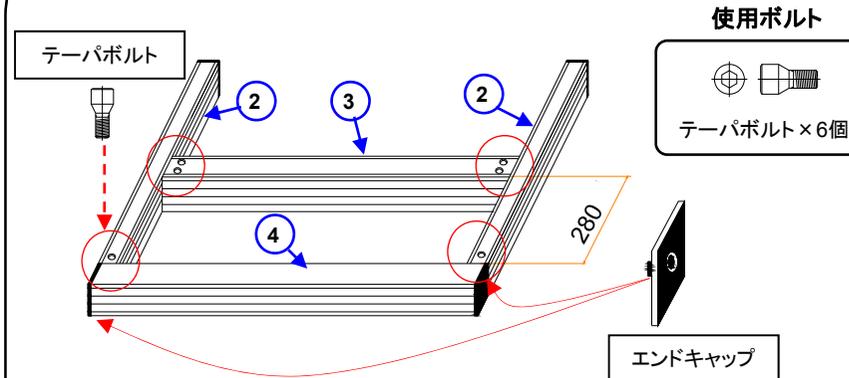
組立て手順

1.Tロックを取り付けます



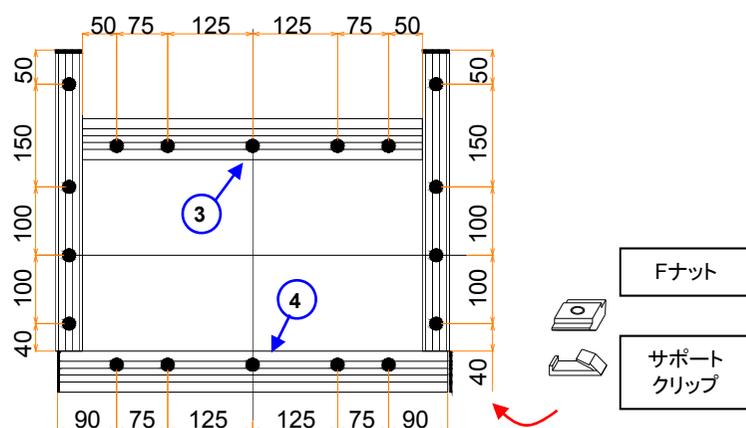
図中の番号は、1ページに掲載したフレームの通し番号です。
フレーム番号2と4にTロックを2個ずつ取り付けて下さい。

2.テーパボルトで底フレームを組上げます



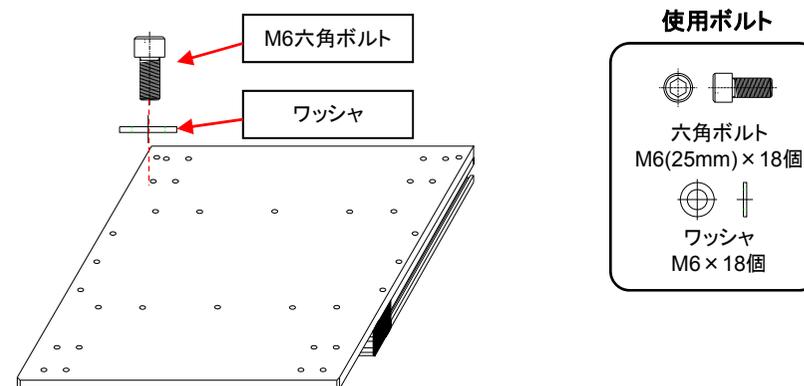
エンドキャップをフレーム番号4の両端と、番号2の片端に取り付けます。
フレーム番号3と4を280mm離して、上図のように組み合わせます。
組み合わせたらテーパボルトで固定します。
固定後、組上がったフレームを裏返して手順3に進んで下さい。

3.ベースプレート用のFナットを設置します



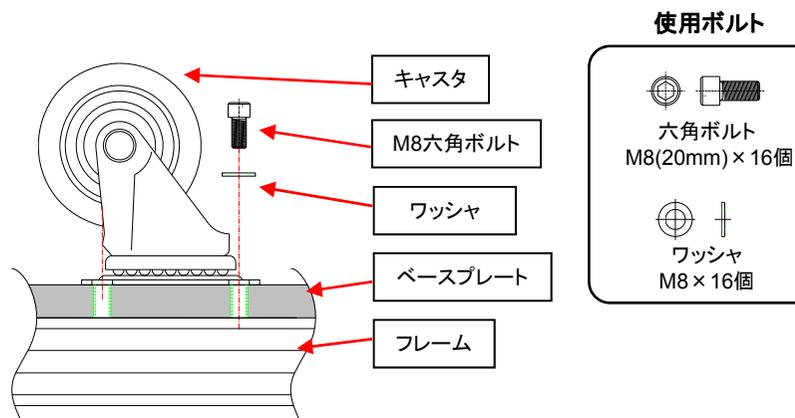
Fナット(M6)を上図の●位置に配置します。
フレーム番号3と4は、囲みの内側のフレーム溝に入れて下さい。

4.ベースプレートを取り付けます



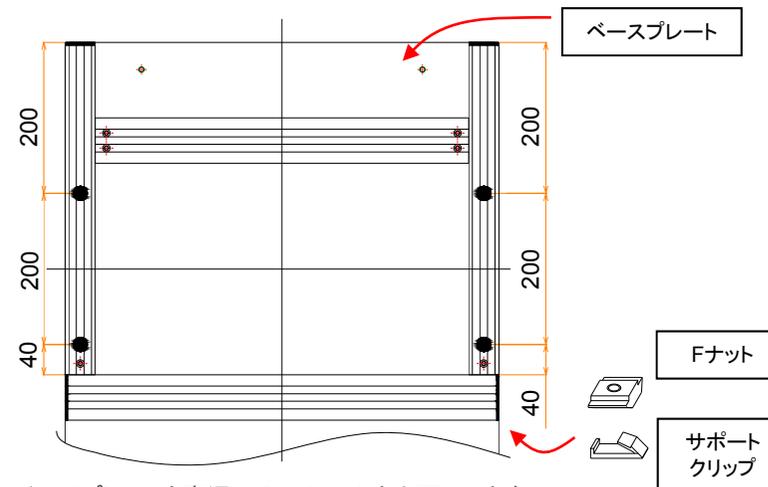
フレームの上にベースプレートを載せて、Fナットの穴位置を合わせます。
六角ボルトで締結します。フレームとベースプレートが密着しない場合は、
手順2のテーパボルトを緩めて調整して下さい。

5. ベースプレートにキャスタを取り付けます



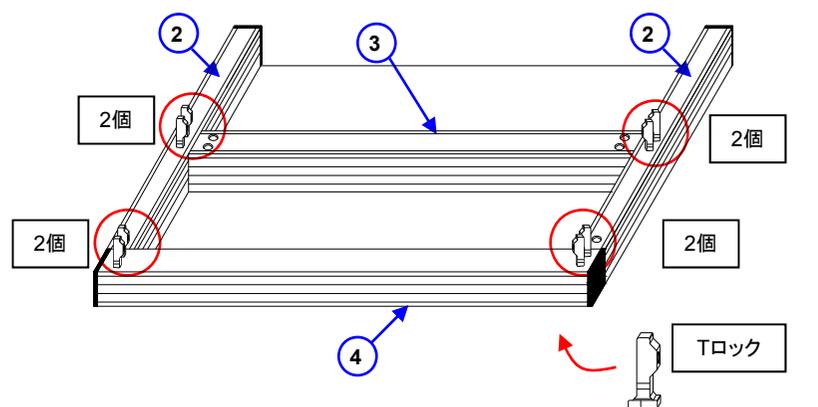
ベースプレートの四隅にキャスタを取り付けます。
ベースプレートに強く締め付けてください。

6. 底板用のFナットを取り付けます



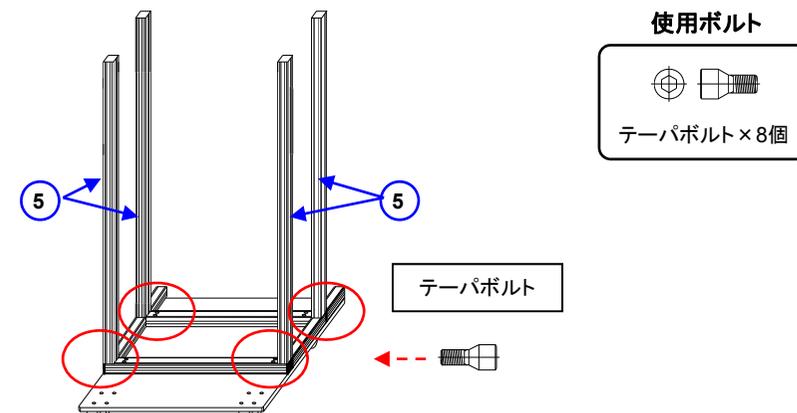
ベースプレートを裏返して、フレームを上面にします。
Fナット(M6)を上図の●位置に配置します。

7. 垂直フレーム用のTロックを設置します



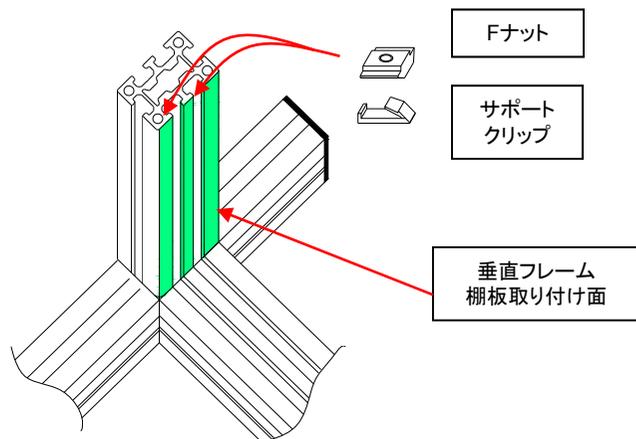
上図のようにTロックを配置します。
フレーム番号2に2個ずつ、フレーム番号4に4個置きます。
それぞれフレーム番号3の延長上、フレーム番号2の延長上に置いて下さい。

8. 垂直フレームを取り付けます



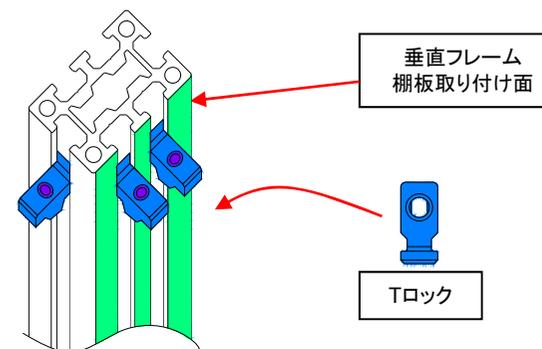
Tロックにフレーム番号5(垂直フレーム)を取り付けます。
テーパボルトを使用して固定します。

9. 棚板用のFナットを取り付けます



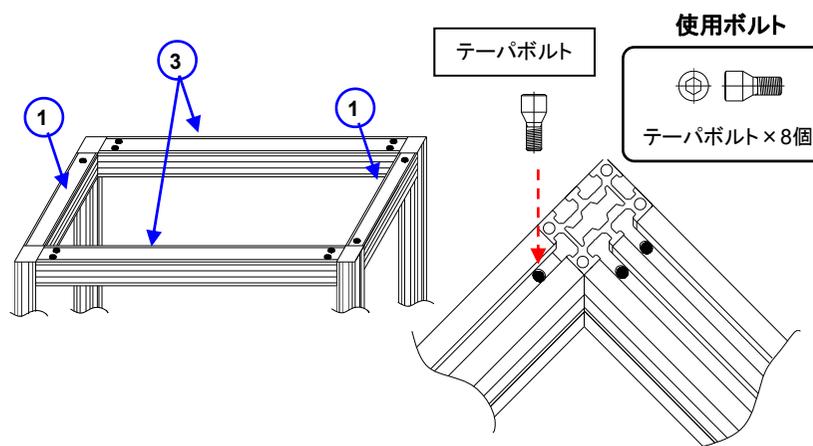
垂直フレームの棚板取り付け面にFナット(M6)を取り付けます。取り付け面の両方の溝に、棚板1枚あたり1個ずつ入れます。各垂直フレームに同じようにFナットを取り付けて下さい。

10. 天井フレーム用のTロックを設置します



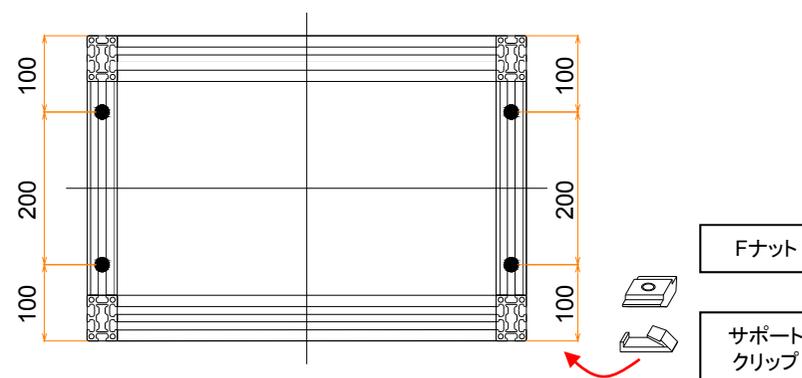
上図のように垂直フレームにTロックをフレーム溝に配置します。取り付け面は、他の垂直フレームと面している側です。各垂直フレームに3つずつ入れます。

11. 天井フレームを取り付けます



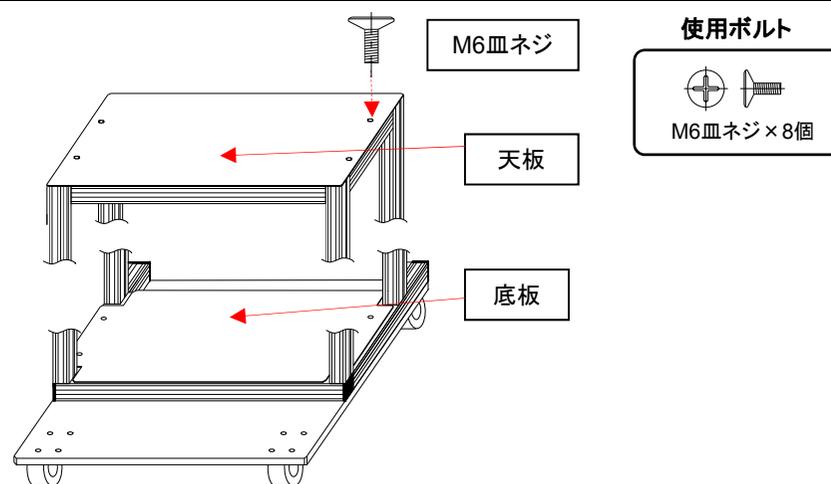
手順10のTロックに、フレーム番号1,3を2本ずつ取り付けます。垂直フレームの位置が合わない場合は、手順8のテーパボルトを緩めて下さい。垂直フレームの先端で繋がります。継ぎ目は段差を作らないようにして下さい。

12. 天板用のFナットを取り付けます



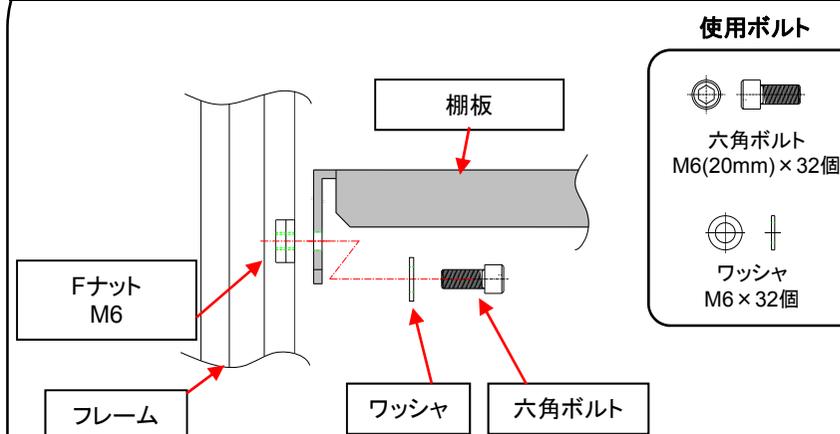
上図は手順11で組み上げたフレームを上から見たものです。Fナット(M6)を上図の●位置に配置して下さい。

13.天板と底板を取り付けます



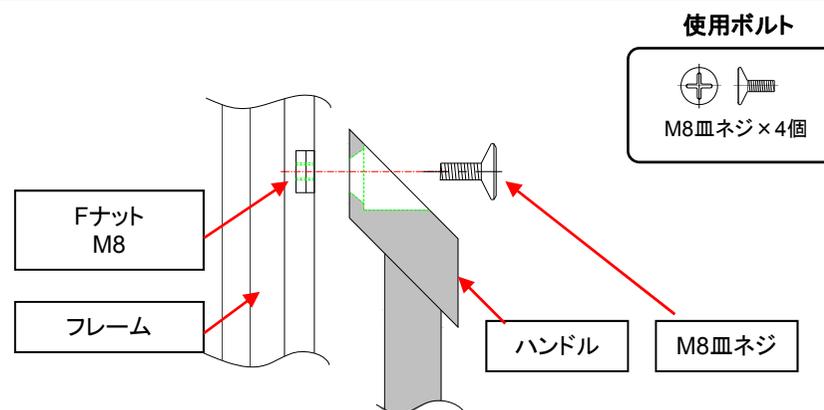
手順6と12で組んだフレームの上に天板と底板を載せて、Fナットの穴位置を合わせます。皿ねじで締めて各板を固定します。

14.棚板を取り付けます



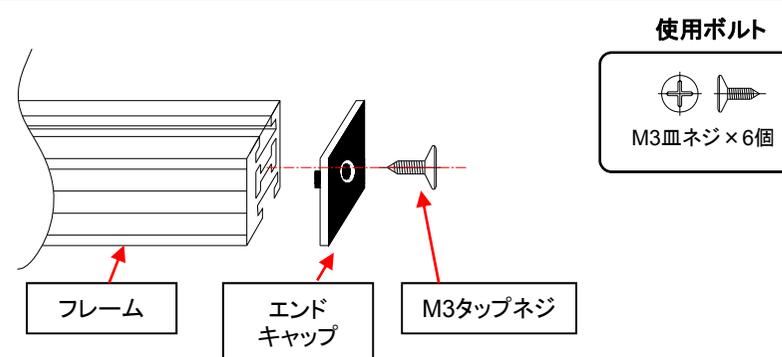
手順9で取り付けしたFナットを任意の高さに合わせて、棚板を固定します。棚板1枚あたり8箇所固定します。

15.ハンドルを取り付けます



ハンドルは、アルミパイプを固定部に挿し込んで組立てます。M8のFナットをハンドル設置箇所に取り付けます。Fナットは傾けるとフレームの側面から挿し入れることができます。上図のようにハンドルを固定して下さい。

16.エンドキャップを取り付けて完成です



手順2で取り付けしたエンドキャップを固定します。フレーム番号2の2本にエンドキャップを取り付けて下さい。エンドキャップの穴にタップネジを締めます。